

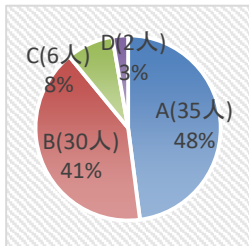


1 生徒アンケート 集計と今後の方向 令和4年1月実施 回答率94%

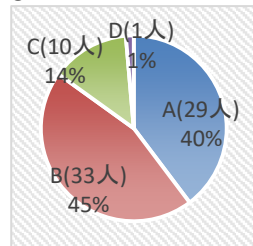
A:あてはまる B:ほぼあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

I 学習の姿にかかわって

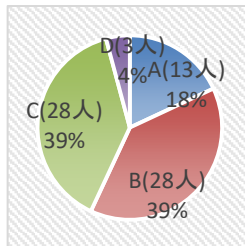
①提出ノートは毎日できている



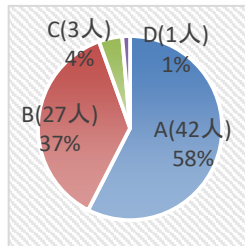
②チャイム2分前着席



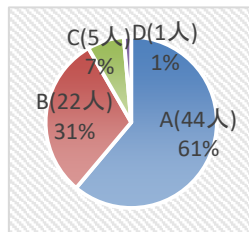
③積極的に質問や発言をしている



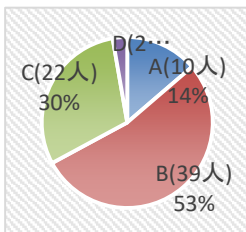
④授業での聞く姿勢



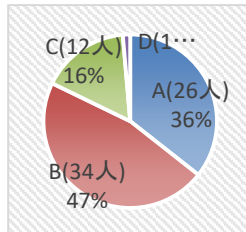
⑤学び合い(グループ学習)に積極的に参加している



⑥自主的な学習ができている

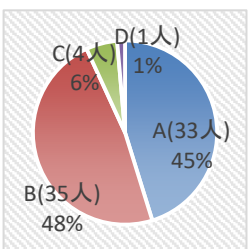


⑦授業内容はほぼ理解できている

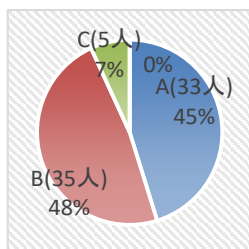


II 授業にかかわって

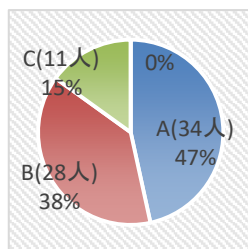
⑧授業はわかりやすい



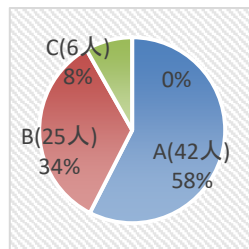
⑨自分の考えを言う、話し合う



⑩授業内容の振り返りができ

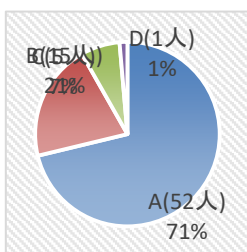


⑪学校の学びは将来の役に立つ

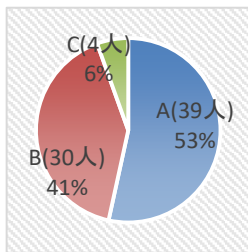


III 学校生活全般にかかわって

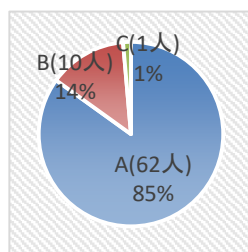
⑫学校生活は楽しい



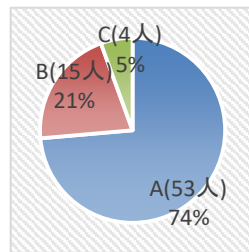
⑬清掃に真剣に、校舎を大切にしている



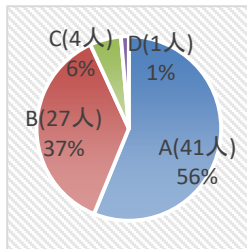
⑭友だちを大切にしている



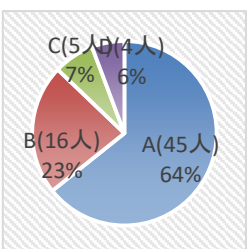
⑮学級活動、生徒会活動に積極的



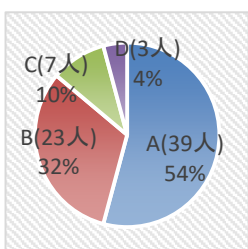
⑯あいさつをしっかり



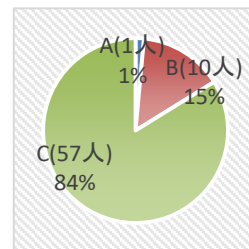
⑰部活動に意欲的



⑱相談できる先生がいる



⑲ 相談したい悩みがある



○学習指導では、グループ学習による学び合いや個別指導の充実、生徒が自ら「問い」を立て、問題解決を図っていけるような授業づくり等を通して、わかりやすい授業へとつなげることができたと考えられる。一方で、学習内容が定着していない生徒がいることを踏まえ、来年度は生徒の学力向上につながる授業改善が必要であるとする。

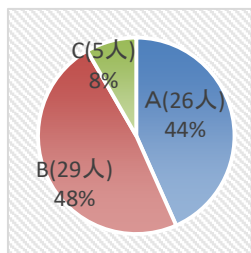
2 保護者アンケート 集計と今後の方向

回収率 72%(57人)

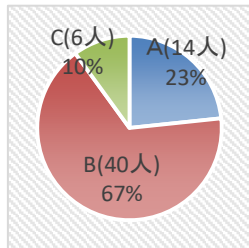
A:あてはまる B:ほぼあてはまる C:あてはまらない

I 学習の様子や友だちとの関わりについて

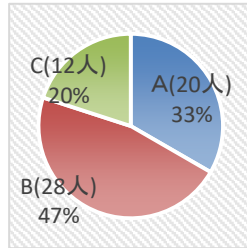
①学校に行くのを楽しみにしている



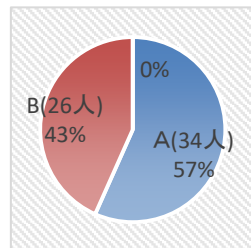
②授業がわかりやすいと感じている



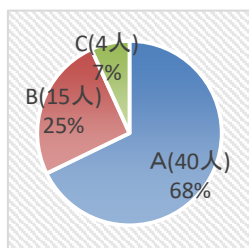
③家庭学習の習慣が身についている



④友だちを大切に、仲良く協力できる



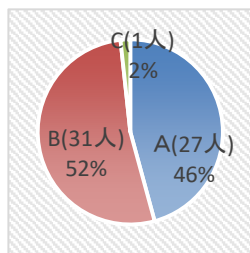
⑤部活動(それにかわるもの)に積極的に参加している(いた)



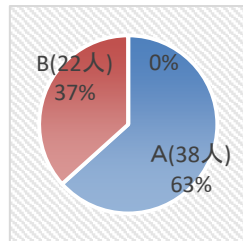
○家庭学習については、行う生徒と見守る保護者との間での意識の差があることがわかる。何を、どこまで学習することが「学習をした」と言えるのか、学習の質を高めるための指導が必要である。
○人間関係力をさらに高めるために、授業での「学び合い」、学級活動、委員会活動、学校行事等を充実させて生徒の自己有用感や自己肯定感を高めていけるようにしていく。

II 学校教育全般について

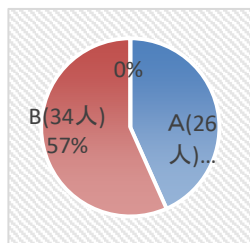
①学校ではお子さんの個性をとらえ、豊かな人間関係が築けるような学級作り・学校作りを工夫している。



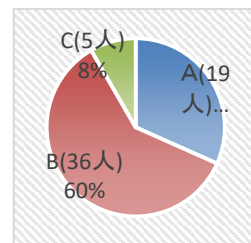
②学校だより、学年だより、保健だより、ホームページなどにより、学校の情報が伝わっている。



③「源流」の時間や地区・村の事業への参加など、地域を意識した活動が計画されている。



④家庭訪問や保護者懇談、学年学級PTAなどの機会を通して、保護者や地域の方の意見が学校運営にいかされている。



○生徒が悩みを相談しやすい雰囲気づくりを心掛けた。職員と生徒との関わりを日頃から大切にし、関わりを継続して深める。またアンケートや相談旬間を来年度も行い、相談できる、相談しやすい体制を築いていく。
○いじめ・不登校等については、生徒の話をよく聞き、その気持ちに寄り添いながら、保護者との連携を密にし解決に向けて支援・指導をしていく。また、複数の目で生徒の様子を捉え、相談、連携しながらチーム支援をする。
○体罰については今年度も事案はなかったが、今後も授業や部活動だけでなく、すべての学校生活の中で未然防止に努める。身体への体罰だけでなく、言葉がけや性に関する内容など精神面に関する内容についても再度職員で振り返り、研修をする。
今後とも忌憚のないご意見をよろしくお願いします。